廿日市市教育委員会生涯学習課

今回は、本格的なコミュニティ・スクールを目指す津田小学校学校運営協議会の取組について お知らせします。

# 本格的なコミュニティ。スクールを目指して! ~津田小学校学校運営協議会の挑戦~

津田小学校は、令和4年度に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとしてスタートしました。令和5年10月に開催された創立150周年記念行事の際には、卒業生、地域の商店・企業、元教職員など様々な立場の方から温かい支援をいただきました。この創立150周年記念行事を経て「自分たちの地域の学校」という思いが益々強まってきました。また、コロナ禍により自粛していた地域学校協働活動も、再び活発になってきました。このような機運を背景として、本格的なコミュニティ・スクールを目指した津田小学校の新たな挑戦が始まりました。



### 1 組織

## ★ 組織として動くことのできる コミュニティ・スクールをつくる。

- ・150周年記念行事に向けて構築した組織と盛り上がっている機運を 有効に活用する。
- ・「れきぶん部会」「まなび部会」「げんき部会」「あんしん部会」の4つの部会で具体的な活動を創る。



コミュニティ・スクールと地域学 校協働活動の一体的推進を意識し たプランとなっています。

#### 2 人材発掘

#### ☆ 世代間、地域性を超え、学校を様々な目線から見てもらいたい。

- ・学校運営協議会を、若い世代の加入により世代を超えて活動する組織とする。
- ・地域性を考慮し、津田小学校区が一体となって活動できる組織とする。
- ・PTA 会長、佐伯商工会青年部、浅原地区の民生児童委員及び新規移住者の4名が新たに加入

学校運営協議会の創立メンバーからは、「新しいメンバー、若い力に期待する」「浅原小が閉校し、どうなるかと心配していたが、浅原の子どもが増えてきた。応援したい」などの声があり、新メンバーからは「やりたいことをやらせてもらえる」そして「温かく受け入れてもらっている」など感謝の言葉がありました。新旧の委員がお互いをリスペクトし、協働して学校をサポートしていこうという熱意を感じることができました。



#### 3 学校運営協議会の機能化

#### ★ 課題解決や行事の企画など学校運営の具体的事項について対応できる組織としたい。

・学校運営協議会を年間6回開催し、毎回を熟議とする。

学校評価に関する説明もあったが、多くの時間は、津田小学校の課題やどんな学校にしていきたいかという協議に費やされ、委員の方からは熱のこもった意見が多く出されました。案をもとに具体的な動きを創る意見が多くありました。

	開催予定日				備考
第1回	4	月	- 23	H	13:30~
第2回	6	月	6	日	10:00~
第3回	. 9	月,	27	B	15:40~
第4回	11	月	11	日	10:00~
第5回	1	月	16	В	10:00~
第6回	3	月	7	Ħ	15:40~

(外田小) 学校

学校课学校整合在期計画

#### 第1回学校運営協議会での意見(抜粋)

- ・子どもと先生との距離感が大切である。担任以外の大人との関わりがあるとありがたい。
- ・地域性を出していくと良い。遠くの学校との交流があっても良いのではないか。
- ・これから少人数になっていくので、近隣の学校との交流も必要である。
- 「げんき部会」などでクラブ活動につなぐことができないか。
- ・津田小学校区の地域性が良い。浅原からも子どもが増えた。
- ・野外活動は、浅原において3年計画で実施したい。





学校運営の柱のひとつ「読書環境の向上」について学校 運営協議会委員が図書室を見学し、課題と解決策を協議し ているところです。

このほか、地域資源である「津田ひまわり畑」を教育活動に活用できないかという意見が出され、佐伯商工会青年部の種まきに津田小学校の児童も参加することとなりました。子どもたちの活躍の場を創ると同時に地域の活性化につながる取組となりました。

#### 廿日市市教育委員会牛涯学習課

〒738-8501 廿日市市下平良一丁目 11 番 1 号 TEL(0829)30-9203 FAX(0829)32-5163



市ホームページ